



# 藤井棋聖誕生

## 17歳11カ月の快挙

# 最年少タイトル

## 渡辺三冠に3勝1敗



将棋の藤井聡太七段(17)は16日、大阪市の関西将棋会館で指された第91期棋聖戦5番勝負の第4局で渡辺明棋聖(36)を破って3勝1敗とし、最年少の17歳11カ月でタイトルを奪取した。

1990年、屋敷伸之九段(48)が記録した18歳6カ月を30年ぶりに更新する快挙を成し遂げた。高校生プロが初めて挑んだひのき舞台で、トップ棋士を相手にシリーズを制した。

若き棋聖の誕生により、新時代の幕が開けた。藤井新棋聖は「5番勝負は勉強になった。今はうれしい。これからもより精進し、いい将棋を指したい」と話した。

藤井新棋聖は、最年少の14歳2カ月でプロ入り。2017年6月にはデビューから無敗で最多の29連勝を達成した。1日に開幕した王位戦7番勝負にも挑戦中。第2局を終えて2連勝しており、二冠目の獲得を目指す。

棋聖戦は八大タイトル戦の一つ。5番勝負の勝者に棋聖の称号が与えられる。

### 王将 初タイトル獲得年少ベスト5

棋士名	獲得時年齢	タイトル獲得日	タイトル戦名
1 藤井聡太新棋聖	17歳11カ月	2020年7月16日	第91期棋聖戦
2 屋敷伸之九段	18歳6カ月	1990年8月1日	第56期棋聖戦
3 羽生善治九段	19歳3カ月	1989年12月27日	第2期竜王戦
4 渡辺明二冠	20歳8カ月	2004年12月28日	第17期竜王戦
5 中原誠16世名人*	20歳10カ月	1968年7月19日	第12期棋聖戦

(※は引退)

第91期棋聖戦5番勝負の第4局で渡辺明棋聖と対局する藤井聡太七段  
16日午前 大阪市の関西将棋会館(日本将棋連盟提供)